記者発表資料

がんばろう！東北

平成27年12月28日
東北「道の駅」連絡会
東北地方整備局

「道の駅」が地域の観光支援を強化
～第１弾：道の駅「観光資源の道しるべプロジェクト」～

現在、「道の駅」が地方創生の核となるべく地域を盛り上げる取組が加速しており、地域産業の主力の一つでもある観光産業についても、その取組が進んでいるところです。

「道の駅」では、観光案内所や無線公衆LANを設置するなど、地域の道路情報やインバウンドも含めた観光情報についても充実させる方向で取組を進めているところです。

これらを活用しながら、「道の駅」が周辺地域の観光資源と連携し「道しるべ」として、魅力ある東北地方の観光について情報発信を行うプロジェクトを開始します。

本取組は、東北地方整備局の観光支援である「インフラ・フル活用プログラム」の一環として実施し、東北「道の駅」連絡会と東北地方整備局が連携して取り組むものです。

■「道の駅」 いいで（山形県飯豊町） ：
・雪遊び体験ツアー、イチゴ狩りの案内　平成28年1月～
・免税店の登録　平成28年1月7日～運用開始予定

■「道の駅」かづの（秋田県鹿角市）：
・秋田県鹿角市を会場とした 体験プログラムを通じて 「伝説の里・かづの」を体感するイベント「でんぱく」を企画
・「冬のでんぱく」では、平成28年1月～3月まで17のイベントを予定

※本取組は、今後順次展開を図っていく予定です。

「道の駅」の情報については東北「道の駅」連絡会ホームページでご覧になれます。
http://www.michinoeki-tohoku.com/

（発表記者会　宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会）

問い合わせ先

東北「道の駅」連絡会事務局長　鐙（あぶみ）　啓記　　電話：022－398－5518

東北地方整備局　道路部　交通対策課　建設専門官　石渡（いしわたり）　史浩（ふみひろ）
電話：022－225－2171（代表）

観光を支援する「道の駅」

○「道の駅」は地域の観光振興を支える上でも重要な拠点

○ 観光案内所の設置、無料公衆無線LANの整備により、渋滞情報の提供やインバウンドも含めた観光案内を充実

■「道の駅」で観光案内所設置



■「道の駅」が旅行業を取得し、ツアー企画・販売



■「道の駅」無線LANによる情報発信



＜提供するコンテンツのイメージ＞

○「道の駅」からのお知らせ
○ 地域の振興に役立つ情報
○ 観光スポットの情報
○ 道路交通の情報
　・渋滞や事故、路面凍結などの情報
○ 連携する「道の駅」に関する情報

⋮

■道の駅「いいで」(山形県飯豊町)によるインバウンド観光支援

○いちご狩りや農家民宿の町内滞在型プランの企画・案内
○免税店では、どぶろく等特産品を多数用意





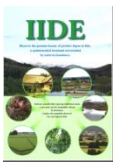
◆いちご狩りを楽しむ台湾の観光客(H27.3月中旬)



Japan. Tax-free Shop

◆免税店登録(H28.1.7より開始予定)により、地域の特産品を買い求めやすい価格で販売。



←外国人観光案内所を開設し中国語・英語のパンフレットを準備




免税対応レジとパスポートスキャナを新たに導入

■道の駅「かづの」(秋田県鹿角市)による観光支援



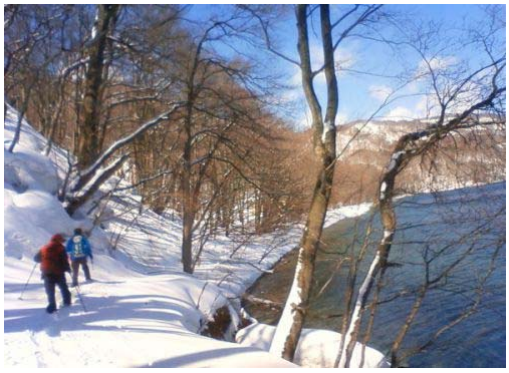
○地域が受け継ぐ「伝説」や「名所」を、地域の方々が案内するツアーを企画・販売(でんぱく)

■"でんぱく"とは？
秋田県鹿角市を会場とした 体験プログラムを通じて、「伝説の里・かづの」を体感するイベントであり、平成24年秋から開催しております。(http://www.ink.or.jp/~antler/denpaku/)

＜冬の"でんぱく"イベント例＞



■故郷の山　冬の茂谷山トレッキング
○内容:スノーシューを履いて、雪に閉ざされた森の中を歩き、さまざまな雪の造形・動物たちの痕跡を楽しみましょう。
○開催日:平成28年2月27日(土)



■～冬の十和田湖を楽しむ～
春間近！十和田湖西湖畔トレッキング
○内容:季節により湖面の透明度が変わる十和田湖。中でも冬の湖面が一番澄み切って見る者を魅了します。雪に覆われた湖と澄んだ空気に響き渡る鐘の音を聞きに行きましょう。
○開催日:平成28年3月27日(日)